

## 経営会議の内容

件 名	日本非核宣言自治体協議会への加入について
所 管 部	文化スポーツ部
日時・場所	平成26年 7月28日（月）11：35～11：50 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、教育部長、消防長、議会事務局長、国際・男女共同参画課長
提 出 理 由	核廃絶、恒久平和に関する取り組みをこれまで以上に進めるにあたり、日本非核宣言自治体協議会へ加入することについて了承を得るため
会議経過	<p><b>【主な意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川県内各市の加入率は約37%で、横浜市は加入していない。本市が加入した場合のメリットはどう考えているか。            (所管部) 核廃絶や平和に向けた取り組みについて、他の自治体と連携を図ることができる。具体的には、核兵器廃絶と平和への願いを若い世代へ伝えるための親子記者事業への参加が可能となり、また、原爆展を開催する際の資料調達が容易になるなどのメリットがある。</li> <li>・当該協議会に加入した場合、小中学校の修学旅行の行先などが被爆地等に限定されることはあるのか。            (所管部) 修学旅行先が制約されることはない。</li> <li>・平成27年は、広島、長崎の被爆から70年という節目の年となるが、当協議会で大規模なセレモニー等は予定されているのか。            (所管部) 本年6月に藤沢市で開催された総会で、そのような趣旨の協議が行われていた。今後、規模の大きな行事が開催される可能性はある。</li> </ul>
会議結果	案のとおり、進めていく。